

地震がおきたらまず身の安全、すばやく火の始末、 正確な情報の入手、隣近所の助け合い！

6400人が亡くなった阪神大震災から1月17日で15年が過ぎました。大規模地震になれば電気、水道、ガス等のライフラインが途絶え、食料、生活用品が不足するなど、当たり前暮らしが一変します。日ごろから家具転倒防止、備蓄食料の確保など、ご自分と家族の命を守るための日常の備えは大丈夫でしょうか。防災通信のチェックリストをもう一度再点検しましょう。

地震への備え 再点検

(チェックしてみましょう)

I.非常備蓄品 (一人分)

- 飲料水 9リットル (3リットル×3日分)
- ご飯 (アルファ米) 4~5食分
- ビスケット 1~2箱
- 板チョコ 2~3枚
- 乾パン、クラッカー 1~2缶
- レトルト食品、缶詰 2~3缶
- 下着 2~3組
- 衣類 (スエット上下、セーターなど)

II.日ごろから常備

- 乾物類 (のり、カットわかめ、切干大根など)
- 乾めん (ソウメン、ラーメンなど)
- 個包装のもち
- 粉類 (小麦粉、米粉など)
- 豆類 (いり豆、羊羹、ミックスビーンズ等)
- 日持ちのする野菜 (イモ類、玉ねぎ等)

調理器具用

キッチンはさみ、ポリ袋、ウエットティッシュ
カセットコンロなど

III.非常持ち出し品

- 携帯用飲料水
- 食品 (カップめん、レトルト食品、缶詰、ビスケットなど)
- 鍋や水筒、紙皿、紙コップ
- ナイフ、缶きり
- 貴重品 (預金通帳、印鑑、健康保険証の写し、現金・小銭など)
- 救急用品、常備薬
- サラシ
- ヘルメット、防災ずきん
- 軍手 (厚手の手袋)
- 下着 (家族分)
- 衣類 (防寒着、寝袋など)
- 雨具
- 毛布
- タオル
- 携帯ラジオ、予備電池
- 懐中電灯
- 包装用ラップ
- マッチ、ろうそく、(ビニール袋にくるむ)
- 使い捨てカイロ
- ウエットティッシュ
- 筆記用具

小さなお子さんのいる家庭

- 粉ミルクとほにゅうびん
- 紙おむつ

★春季防災訓練のお知らせ

3月28日(日) 10時より

訓練項目：安否確認、避難誘導、
初期消火 緊急救命、
震度体験

防災通信は防災ファイルへ綴じておいて下さい

《防災用機材》

ハイツには緊急時、災害時に役立つ機器として以下のものが常備されています
災害時エレベーターが使えない時に、体の不自由な人を乗せて階段を降ろします

手押し階段降下用車イス

自治会事務所入り口付近に置いてます



緊急用工具一式 自治会倉庫に保管しています



リヤカー

お知らせ！ AED 講習会開催
日時：平成 22 年 2 月 20 日(土)
10 時～12 時
場所： 第 1 集会所 洋室
住民の皆さまの参加をお待ちしております。



第 1 集会所靴箱の上に常備しています